

部 局	(会計課)	補 職	部 長	氏 名	会計管理者
-----	-------	-----	-----	-----	-------

1. 部局の使命

市の会計事務を統括する組織として、現金、有価証券、物品の出納・保管、現金及び財産の記録管理、決算の調製を担うとともに、各部局の正確かつ迅速な会計事務の遂行を支援することにより、適正で効率的な会計事務の実現を図り、市民の信頼に応えます。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>(1) 公金の安全かつ有利な運用 歳計現金をはじめとする公金の保管運用について、余裕資金を的確に把握したうえで、安全かつ有利に、効率的に運用します。</p> <p>(2) 適正で効率的な会計事務の推進 研修や日々の業務相談等の機会を通して、各部局の正確かつ迅速な会計事務の遂行を支援します。また、支援に必要な業務知識等の習得や共有を徹底し、当課職員のレベルアップを図ります。</p> <p>(3) 物品の有効活用 物品の有効活用を図り、自主財源の確保につなげます。</p>	<p>(1) 公金の安全かつ有利な運用 歳計現金については、コロナ禍の影響による不測の事態に備え支払準備金の十分な確保を図りつつ、余裕資金を的確に把握し、効果的に運用を行いました。また、基金については引き続き一括運用を行いました。</p> <p>(2) 適正で効率的な会計事務の推進 財務会計事務全般を概説する基本研修のほか、支出業務の中でも高度な理解を要する源泉徴収をテーマとした専門研修を実施しました。また、庁内LAN「会計課ページ」を適宜更新し、財務会計事務に従事する各課職員のニーズに即した情報提供を行いました。</p> <p>(3) 物品の有効活用について ネットオークションを利用した不用車両の売却などを実施し、前年度を上回る収入を確保しました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>各部局の正確かつ迅速な会計事務の遂行支援</p> <p>○内部統制(令和2年度(2020年度)試行実施、令和3年度(2021年度)本格実施)の重点対応項目として、早急に現物との照合を行い、備品台帳を整備するよう各課へ周知するとともに、今後必要に応じて保管状況の検査を行うなど、各課の適正な備品管理事務を支援します。</p> <p>＊備品台帳と現物一致の確認作業 4月～1月(金額の段階別実施)</p> <p>＊各課の進捗状況の把握 8月</p> <p>＊管理状況往査 随時</p> <p>○各部局職員向けに、財務会計事務全般を概説する基本研修(eラーニング)のほか、テーマを絞った専門研修を分野別実施します。</p> <p>＊研修テーマの検討(問い合わせの多い事項や誤りやすい事例を選定) 8月～10月</p> <p>＊研修実施(歳出分野) 11月頃</p> <p>＊研修実施(歳入分野) 2月頃</p> <p>○庁内LAN「会計課ページ」を各部局の会計担当職員のニーズに沿った有用性の高いものにレベルアップします。</p> <p>＊「会計課ページ」の更新 随時</p> <p>○当課職員の財務会計事務にかかるノウハウの共有・業務スキルの向上を進めます。</p> <p>＊適宜事務分担を見直す事務ローテーションやミーティングの実施、マニュアルの活用、各種研修への参加 随時</p>	<p>○備品管理について、備品台帳と現物一致の確認作業を、4月から2月にかけて金額の段階別実施しました。また、備品管理にかかる現場調査を実施し、実施課に対しては不適切事項の改善提案を行うとともに、他課にも参考となるよう、現場調査からみえた管理上の注意点や工夫事例などについて庁内情報で共有を図りました。</p> <p>○各部局向け研修について、基本研修の実施のほか専門研修については1テーマのみとなりましたが、高度な理解を要する源泉徴収について後年度も使用できるよう解説音声付PPTスライド資料を作成し、eラーニング研修を実施しました。</p> <p>○「会計課ページ」をこまめに更新し、また見やすいよう工夫を図りました。</p> <p>○両係ともに、係内で事務分担の一部入れ替えを行うなど、事務の共有やスキルの向上を図りました。</p>	<p>○備品の正確な管理のためには、登録、廃止等における事務手続きの漏れ防止と、定期的な現物確認を行う必要があります。特に現物確認における台帳との照合作業が正確かつ効率的に行えるよう、管理上の工夫やシステムの機能向上を図っていきます。</p> <p>○「会計課ページ」の充実や各部局向け研修を実施していきます。</p> <p>○引き続き当課職員の業務スキルの向上に取り組みます。</p>
総合計画			
5-2-①	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
基本政策			
0			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	<p>効果的かつ効率的な基金運用の推進</p> <p>○基金管理事務の効率化を推進するとともに、引き続き多様な運用手法により運用成績の向上を目指していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 基金の一括運用 継続 * 定期預金に加えて債券による運用 随時 * 事務フローの見直し 随時 * 債券(地方債)の発行情報収集 随時 	<p>○令和2年度(2020年度)も基金の一括運用を継続して実施しました。定期預金の一部は、コロナ禍から歳計現金への臨時的な一時繰替も想定し金額の分割や期間を短くしながら再運用を繰り返しました。</p> <p>○債券による運用については、財政課において新たに策定する「(仮称)歳入確保戦略」の中で、令和3年度(2021年度)に「(仮称)公金の有価証券の運用に係る基本方針」を策定することとされたため、今年度については新たな運用は行われませんでした。</p>	<p>○令和2年度(2020年度)は、金額を分割して短期間の運用を繰り返し行ったことから、事務量は増加しました。令和3年度(2021年度)も引き続きコロナ禍に伴う歳計現金への臨時的な一次繰替を想定しつつも、令和2年度(2020年度)の経験を踏まえ、できる限り効率的な運用を行います。</p> <p>○債券による運用は長期運用となることから、左記の基本方針における目標額や年間運用額の設定にあたっては、毎年度の歳計現金への一時繰替に支障を来さないよう財政課と調整を図っていきます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>0</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>物品の有効活用</p> <p>○不用物品の種類等に応じ、効果的・効率的な売却方法を選択し歳入確保につとめます。</p> <p>* 不用物品売却 随時</p> <p>* 次年度の売却予定物品の把握 1月～3月</p>	<p>○車両については、官公庁向けネットオークションも活用し、計8台を売却しました。</p>	<p>○引き続き、物品の種類等に応じ、効果的・効率的な売却方法を選択し歳入を確保します。</p>
	総合計画		
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
基本政策			
	0		

No	当年度目標(当初設定)	実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
4	<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>○給付金等の各種支援策及び感染防止対策の実施により歳出が増加する一方で、納税等の猶予、利用料の減免等により歳入時期の遅れや減少も想定されることから、日々の支払執行に支障を来さないよう十分な歳計現金の確保をはかります。</p> <p>*各課への収支見通しの照会及び集計 毎月</p> <p>*基金一時繰入、一時借入等による調整 随時</p>	<p>○補正予算の状況や各種新型コロナウイルス感染症対策事業にかかる歳入・歳出の時期及び金額、市税の歳入動向等を把握するとともに、歳計現金や基金において期間や運用額の調整を図り、十分な支払準備金を確保しました。</p>	<p>○引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向のほか市税の減収等に注意しつつ、日々の支払執行において十分な歳計現金(支払準備金)の確保を図ります。</p>	
	総合計画			
	5-2-①	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
	基本政策			
0				

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>公金の安全かつ有利な運用</p> <p>○財政課と連携し、その時々金融情勢等に適応した多様な運用方法の可能性を検討します。</p>	継続して実施
	総合計画	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	基本政策	
	0	
2	<p>適正で効率的な会計事務の推進</p> <p>○研修等に対する各部局の意見等をフィードバックしながら、毎年度内容を工夫するなど、より効果的・効率的な庁内研修や情報発信等をめざします。</p>	継続して実施
	総合計画	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	基本政策	
	0	